

# 防災・減災、国土強靱化の加速化について

## 政策提言の背景

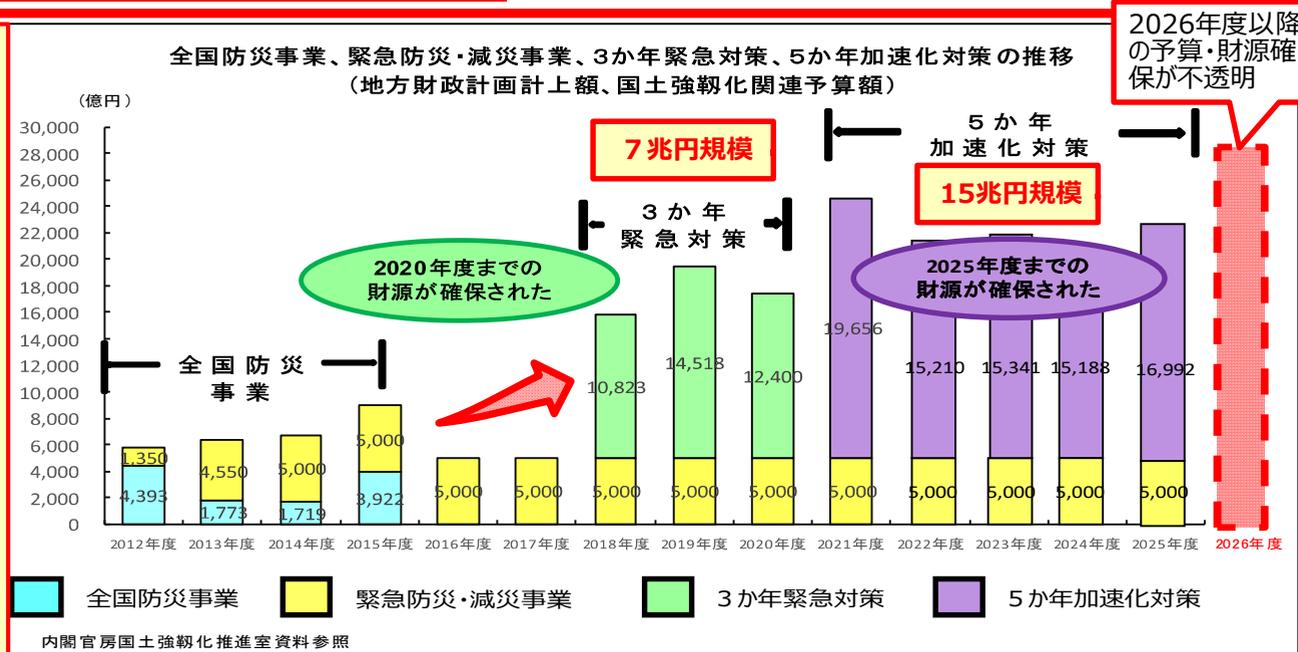
- 気象災害は、温暖化に伴い激甚化・頻発化し、国難と呼べる南海トラフ地震は、今後30年以内の発生確率が80%程度に引き上げられるなど、切迫度が年々高まっている。
- また、能登半島地震の状況を踏まえると、**国土強靱化の取組を更に加速化し、「事前の備え」を強化する必要がある。**

## 提言項目

### 1 国土強靱化に必要な財源の確保

- 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」後も切れ目なく国土強靱化を推進できるよう、本年6月に策定予定の「**国土強靱化実施中期計画**」の**事業規模については、20兆円強を最低限**として、近年の災害の激甚化・頻発化や物価・資材高騰を踏まえて、**更なる上乗せをし、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保**すること。〈例えば、10年かかる緊急輸送路の整備を5年で完了できる水準の加速化を想定〉
- さらに、財政基盤の脆弱な市町村が防災・減災事業を進めるために大変手厚い財政支援制度である「**緊急防災・減災事業債**」や「**緊急自然災害防止対策事業債**」については、**2026年度以降も継続**すること。

### 国土強靱化関連の予算額の推移



### 2 「事前復興」の取組強化に向けた防災庁組織の創設等

- ① 「事前復興」の取組強化に向けて、企画調整・実施支援を一元的に推進する組織(仮称：**事前復興局**)を防災庁内に創設し、先進的に取り組む**高知県に設置**。
- ② 防災庁の「**地方分局**」を設置する場合、例えば**中国四国ブロックは高知県に設置**。

### 3 災害関連死のリスク軽減等のための避難生活の環境改善

- 「新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)」の令和7年度以降の**継続と対象事業の拡充**(工事を伴う貯留槽型トイレ、備え付け空調設備等)

### 4 災害に強いインフラ整備の加速化

#### (1) 災害に強い道路ネットワークの整備の加速化

- ① 「**四国8の字ネットワーク**」や**災害に強い道路ネットワーク**の整備を促進
- ② 緊急輸送道路等を保全する**土砂災害防止対策**の加速化
- ③ 半島地域の**構想路線**の早期具体化

#### (2) 海岸・河川・港湾施設における地震・津波対策の強化

- ① 県都・高知市の浸水被害を最小化するための浦戸湾の「**三重防護**」の推進
- ② **重要港湾**(高知港、須崎港、宿毛湾港)における防波堤整備等の加速化
- ③ 高知県**中央部の海岸(香南市の工区)**における地震・津波対策の促進(直轄)

#### (3) 激甚化・頻発化する豪雨災害対策の強化

- ① **仁淀川水系河川整備計画**の推進や**中小河川、ダム**の治水対策の加速化
- ② 吉野川水系における**直轄での土砂災害防止対策**の推進

#### (4) 上下水道施設等の耐震化の促進

- ① **上下水道施設の耐震化**の促進(資本単価要件の撤廃、地方財政措置の拡充など)
- ② 南海トラフ地震による被害リスクが高い地域における**工業用水施設の耐震化**への予算の優先配分と補助率のかさ上げ(22.5/100→30/100)

#### (5) 災害時における医療救護体制の強化

- ① 病院の**自家発電・給水設備**等への補助事業に係る補助率のかさ上げ(33/100→1/2)
- ② 病院の**耐震化**に対する補助率のかさ上げ(23/100→1/2) など

#### (6) 農村地域の防災・減災対策や森林整備・治山対策の推進

- ① 防災重点農業用**ため池の対策工等**の早期完了に向けた十分な予算の確保
- ② **再造林**などの**森林整備**や**治山対策**などを加速化できる十分な規模の予算の確保

#### (7) 災害対応力強化に向けた新幹線整備事業の加速化

- 新幹線整備事業の「**国土強靱化実施中期計画**」への位置付け